

# 横須賀人

横須賀の歴史再発見！

Powered by  
歴史人  
Yokosuka Jin  
Vol.01

FREE  
無料

幾度となく歴史の舞台となつた横須賀

神話の最もドラマチックなシーンの舞台となつた？

激動の鎌倉時代、北条氏と肩を並べた武将三浦氏とは何者なのか？

島崎藤村の名作に描かれた日本の『夜明け前』の横須賀とは？

ペリー来航だけじゃない、隠れた横須賀の歴史に迫る

さあ、先人たちの活躍を巡る旅に出よう。

【横須賀人】限定レシピ！

横須賀開国メシ

ペリーのおもてなし料理を再現アレンジ！

神話の時代から繰り返し歴史の舞台となってきた横須賀。その魅力を再発見する旅に出よう。

古くは、『古事記』や『日本書紀』に書かれたヤマトタケルとその後オトタチバナヒメの伝説の舞台になった。その後、鎌倉幕府では重要な役目を果たした

三浦氏の拠点として機能した後、

北条氏は海を挟んで房総半島の里見氏と対峙する。

ペリーがこの地を訪れたことにより、

幕末維新は幕を開ける。

富国強兵策を取る日本の原動力となつたのは、当時フランスの最新技術を移入して

横須賀に造られた造船所であった。

明治以降首都となつた東京を

海からの侵入者から守るために、

数多くの砲台も造られた。

横須賀を舞台にした名曲をBGMに海岸沿いの道を車で、または赤い電車にゆられて、時には船に乗つて、横須賀市内に点在する歴史の舞台を巡つてみよう。

## 横須賀市

神奈川県南東部に位置し、三浦半島の大部分を占めている横須賀市。東京湾と相模湾という2つの海に囲まれた上に、山や川も多く、様々な自然や絶景を楽しむことができる。幕末に横須賀製鉄所(後の横須賀造船所)が造られて以降、軍港の町となり、日本の中枢である江戸や東京を守つてきた。古代の遺跡や中世三浦氏、北条氏にまつわる史跡に加えて、近代以降の軍事遺跡も数多く残つております。

歴史好きにとっては見どころ満載。

### 目次

④ 走水神社  
ヤマトタケル伝説と伝承ゆかりの地

⑥ 横須賀“鎌倉”旅  
武将三浦氏とは何者なのか？

⑧ 叶神社  
時と海をこえて東西に分社  
船で渡つて願いを叶えるパワースポット

⑩ 浦賀城  
北条水軍の城として築かれた

⑫ 藤村の『夜明け前』から  
横須賀を紐解く  
偉人たちの足跡

⑭ 幕末・明治の史跡を巡る  
現代風にアレンジ

⑯ 地元食材を使った  
横須賀開国メシ

⑯ 横須賀市の国指定、県指定、  
国登録文化財一覧

18



# 横須賀人

表紙場所／猿島

企画制作／歴史人編集部  
協力／横須賀市  
協賛／いちご よこすかポートマーケット  
編集／加藤亜紀 地図／小野寺美恵  
デザイン／株式会社カチドキ  
撮影／渡部 聰 (p.17)  
料理アシスタント／ヘルづあきこ  
スタイリスト／野口明日香  
営業／佐藤真一郎 川島早智  
校正／東京出版サービスセンター  
編集人／後藤隆之 発行人／園部充  
発行所／株式会社ABCアーク  
©ABCARC 本誌掲載記事・写真・イラスト等の無断複写(コピー)・複製・転載を禁止します。



# 武将三浦氏とは何者なのか？横須賀“鎌倉”旅

平安時代からこの地に住み着いて支配してきた三浦氏。源頼朝に味方することで出世の糸口をつかんだ。横須賀には数多くの三浦氏にまつわる史跡が残っている。これらの史跡を巡れば三浦氏の足跡を辿ることができるだろう。



三浦氏ゆかりの史跡案内マップ

源頼朝と共に戦い、鎌倉幕府の設立に貢献した三浦一族は、三浦半島を支配していた。横須賀には、その史跡が数多く残っている。激動の時代を生きた相模国三浦のものふの足跡を辿る。

## 平安時代より三浦郡を支配する三浦氏に参加した三浦氏

三浦氏は、桓武平氏の流れをくむといわれる相模国の豪族である。平安時代には、今の横須賀市を含む相模三浦郡を支配し、三浦介を称した。三浦氏が更に飛躍する契機となつたのが、治承4年（1180）8月の源頼朝の挙兵に加勢したことであろう。三浦氏は、頼朝軍に合流しようと、衣笠城を出陣するが、暴風雨

に八十を越えている。もう先はない。いまは、この老いたる命を頼朝様に捧げて、子孫の勳功として残したいのだ。お前達は、急いで立ち退いて、頼朝様の行方を尋ねよ」（鎌倉時代の歴史書『五妻鏡』）と遺言したという。



続いて横須賀市に残る三浦氏関連の史跡を紹介しよう。満昌寺は、頼朝が三浦義村を弔つたため、1194年創建したと伝わる。「三浦義明坐像(国の重要文化財)」が祀られている。義村は、幕府の評定衆の1人となつていて、北条時頼は、三浦氏を挙兵に追い込み、泰村らを自害に追い込む（宝治合戦）。三浦介を継いだのは、支族の佐原盛時（鎌倉時代中期の武将）であった。再興された三浦氏だが、戦国時代、三浦義同（道寸）の時に、北条早雲に滅ぼされることになる。

## 横須賀市内に残る三浦氏の史跡を巡る

和田義盛が父・杉本義宗と叔父・義澄の菩提を弔うために建立した薬王寺（現在は廃寺）の跡には、三浦義澄の墓が残されている。近殿神社は、三浦義村が御祭神として祀られている。このように、横須賀市には、三浦一族の足跡を辿れる史跡が充実しているのである。是非、探訪ありたい。



### 住吉神社

火事により、由緒書きが失われてしまつたものの、1000年以上の歴史を持つとされている。衣笠合戦の際に三浦氏が戦勝祈願をしたという。



### 淨林寺馬頭観音堂

三浦義澄が源頼朝に献上した名馬「池月」にまつわる伝承が残る。今でも競馬関係者などが参拝するといつ。



### 安房口神社

ヤマトタケル伝説に由来する古社。鎌倉幕府に大事があった時には、三浦義澄に代参させたと伝わる。



### 三浦義澄の墓

墓のあった薬王寺は、明治9年（1876）に廃寺となり、現在は三浦義澄の墓だけが残されている。

義村は幕府の評定衆の1人となつていて、北条時頼は、三浦氏を挙兵に追い込み、泰村らを自害に追い込む（宝治合戦）。三浦介を継いだのは、支族の佐原盛時（鎌倉時代中期の武将）であった。再興された三浦氏だが、戦国時代、三浦義同（道寸）の時に、北条早雲に滅ぼされることになる。

## 横須賀市内に残る三浦氏の史跡を巡る

和田義盛が父・杉本義宗と叔父・義澄の菩提を弔うために建立した薬王寺（現在は廃寺）の跡には、三浦義澄の墓が残されている。近殿神社は、三浦義村が御祭神として祀られている。このように、横須賀市には、三浦一族の足跡を辿れる史跡が充実しているのである。是非、探訪ありたい。

による川の増水により間に合わず、頼朝が石橋山合戦で敗退した事を知り、城に帰還した。ところが、平家方により衣笠城が攻撃され（治承4年（1180）衣笠合戦）、老齢の三浦義明は城を枕に討死するという悲劇に見舞われる。

義明は死の間際に「私は幸いにも源氏は、今の横須賀市を含む相模三浦郡を支配し、三浦介を称した。三浦氏が更に飛躍する契機となつたのが、治承4年（1180）8月の源頼朝の挙兵に加勢したことであろう。三浦氏は、頼朝軍に合流しようとして、衣笠城を出陣するが、暴風雨

# 西叶神社



時と海をこえて東西に分社  
船で渡つて願いを叶えるパワースポット  
**叶神社**



「七代目市川團十郎の文覚と五代目松本幸四郎の不動明王」

7代目市川團十郎は、江戸時代を代表する人気役者。叶神社を開いた文覚が荒行で滝に打たれた逸話は、何度も歌舞伎で取り上げられたほど有名だった。

東京国立博物館蔵 Image: TNM Image Archives



## 東叶神社

江戸時代に叶神社を勧請して創建。  
通常1体が口を開いた阿形で、もう1体が口を閉じた吽形になつてゐる狛犬が、  
2体とも吽形なのは、西叶神社と対になつてゐるからだとされる。



### 2つの神社を結ぶ浦賀の渡し

乗船時間はわずか3分ほどだが、この航路は「浦賀海道」という横須賀市道。赤い渡し船の愛宕丸は、時刻表ではなくボタンを押して利用する。人間だけでなく自転車も料金を払えば乗船可能。

利用時間／7時～17時 料金／大人400円、小・中学生200円、自転車等50円(横須賀市民は大人200円、小・中学生100円) ☎046-825-7144



### 東叶神社

西叶神社と海を挟んで向かいあって建つ。社務所の裏には勝海舟が咸臨丸(かんりんまる)で太平洋を横断する前に水垢離(みずごり)をとったとされる井戸がある。

横須賀市東浦賀2-21-25 ☎046-841-5300

問い合わせ時間／9:00～17:00

アクセス／電車・バスの場合

京急線「浦賀駅」からかもめ団地行きバス、もしくは観音崎行きバスで「新町」下車



西叶神社で授与している勾玉を東叶神社のお守り袋に入れる  
と、ひとつのお守りに。これを持ってい  
ると人の縁に恵ま  
れるたけなく、願  
いが叶うという。

を認められた。『新編相模国風土記稿』によれば、これにより源氏再興の悲願が叶つたということで、以来、叶明神と尊称されるようになったと伝わる。

なお、近代以前の日本は神仏習合であったから、叶神社も真言宗の感應院が別当寺として統括することとなり、文覚が初代の別当となつた。

社殿背後の高台は、文覚煙あるいは虚空藏屋敷とよばれていて、文覚の庵あるいは虚空藏菩薩を祀る堂舎があつたとみられる。

鎌倉幕府滅亡後も人々の信仰を集め、対岸に叶神社を勧請

鎌倉幕府の滅亡後も、叶神社は感應院を別当寺として浦賀の人々の崇敬を集めた。江戸時代に浦賀奉行所が置かれると、江戸湾に出入りする船を船改めをするこ

とになった浦賀は湊町として繁榮し、現在でもそのころに奉納された灯籠などが

残されている。また、天保13年(1842)

2)に再建された本殿・幣殿は総檜造りとなつており、建設には3000両(1億2000万円)を費やしたという。社殿の彫刻は、安房の著名な彫刻師である後藤利兵衛が手がけており、そんなところにも浦賀の栄華がしのばれる。

江戸時代には、この叶神社を勧請して、浦賀湾の対岸に新たに神社が創建された。そのため、浦賀湾の西岸に位置するもの叶神社を西叶神社、あらたに創建された浦賀が東浦賀村と西浦賀村に分離したことが契機となつたともいうが、はつきりとしたことは分かつていない。

源頼朝に源氏再興を促した文覚が石清水八幡宮を勧請したこと始まる。

再興が叶つた源氏は、叶神社を厚く信仰。

源頼朝が奉納したといつて蘇鉄など源氏ゆかりの品が残る。

流されてしまう。この伊豆において、同じく流人となつてゐた源頼朝に、源氏再興を勧めたとされる。

神野寺は、戦国時代には真言宗の一大道場となつていた。流人の文覚が参籠す

ることができたのかは不明だが、もしかしたら、配流になる前から接点があつた

ものかもしれない。

それはともかく、治承4年(1180)

に平家に対して兵を挙げた源頼朝は、平家を滅ぼしに追い込むと、文治元年(1185)には、敵対することになった弟義経を探索するためだと称して、後白河法皇から諸国に守護・地頭を設置する権限

### 西叶神社

社殿の側に見える蘇鉄は、源頼朝が奉納したとされている。社殿の彫刻は、安房の彫刻師後藤利兵衛による。200点以上の作品は時間を忘れて見入ってしまうほど見事で、後藤利兵衛の出世作とも最高傑作ともいわれている。

横須賀市西浦賀1-1-13 ☎046-841-0179

問い合わせ時間／8:30～17:00

アクセス／電車・バスの場合 京急線「浦賀駅」から

京急久里浜駅行きバス、もしくはJR久里浜駅行きバスで「鈴屋町」下車

# 北条水軍の城として築かれた 浦賀城

戦国時代、三浦氏を滅ぼした北条早雲は、海を挟んで対峙する里見氏に備えるために、新しい城を築いた。浦賀城もそうした城のひとつである。

## 里見氏

中世に安房を支配していた一族。版図を広げるため、海の向こうの三浦半島を虎視眈々と狙っていた。



VS

## 北条氏

三浦氏を滅ぼし三浦半島を支配下に入れる。安房の里見氏の攻撃に備えるため浦賀城などを築く。



### 北条早雲

北条早雲は、備中(岡山県)出身。小田原城を拠点に、勢力を広げ、五代目北条氏直の時には、関東一円を支配するまでになった北条氏の礎を築いた。

小田原城天守閣蔵

### 海を挟んでにらみ合う里見氏との緊張が高まり重要視される

浦賀城は、浦賀湾に面した海域であり、すでに三浦氏の時代に、三浦一族の横須賀氏によって築かれていた可能性もある。そのため、浦賀城は北条氏は、房総半島への進出を図るようになっており、里見氏の本城は、房総半島南端に位置する稲村城(館山市)だったが、浦賀城の対岸には造海城(富津市)や金谷城(富津市)などが築かれて、里見水軍の拠点となっていた。

永禄7年(1564)の国府台合戦で里見義堯・義弘父子を破った氏康は、浦賀城に船や武具を集め、渡海の準備を進めることで、重視されたのである。ちなみに、里見氏の本城は、房総半島南端に位置する稲村城(館山市)だったが、浦賀城の対岸には造海城(富津市)や金谷城(富津市)での決戦で里見義弘に大敗を喫してしまう。

こののち、北条氏と里見氏との戦いは膠着し、天正5年(1577)、ついに両氏は和睦した。この時点で、浦賀城の役割も失われ、廢城になつたようである。

### 三浦氏を滅ぼした後 三崎城の支城として造られる

戦国時代の三浦半島は、三浦氏の本拠地だった。この三浦氏は、鎌倉時代の宝治元年(1247)におきた宝治合戦で三浦泰村が執権北条時頼に滅ぼされたあと、北条氏に味方した三浦一族の佐原盛連の子孫が、再興したものである。室町時代には、新井城(三浦市)を拠点に東相模を支配下におく勢力となつていただけで、北条氏綱の跡を繼いだ子の氏康は、三浦泰村が執権北条時頼に滅ぼされたあと、北条氏に味方した三浦一族の佐原盛連の子孫が、再興したものである。室町時代には、新井城(三浦市)を拠点に東相模を支配下におく勢力となつていただけで、北条氏綱の跡を繼いだ子の氏康は、

里見水軍に鎌倉への上陸を許してしまって、里見水軍は撤退した。源氏の末裔と称する里見氏にとって、八幡宮の焼失が不吉と判断されたためという。

### 北条氏の里見氏攻撃の最前線基地として機能する

この段階では、北条氏が押されていたが、北条氏綱の跡を繼いだ子の氏康は、逆に房総半島への侵攻を計画しており、自ら浦賀城に入っていたらしい。しかし、

弘治2年(1556)、北条氏の機先を制するため、里見義堯の子義弘が三崎城に攻め寄せてきた。これを三浦半島南端の城ヶ島で撃退した北条氏が、以後、里見氏を圧迫していく。

永禄7年(1564)の国府台合戦で里見義堯・義弘父子を破った氏康は、浦

賀城に船や武具を集め、渡海の準備を進める。こうして、永禄10年(1567)、

氏康の命を受けた子の氏政が満を持して房総半島に渡海したのだが、三船山(君津市)での決戦で里見義弘に大敗を喫してしまった。

こののち、北条氏と里見氏との戦いは膠着し、天正5年(1577)、ついに

両氏は和睦した。この時点で、浦賀城の役割も失われ、廢城になつたようである。

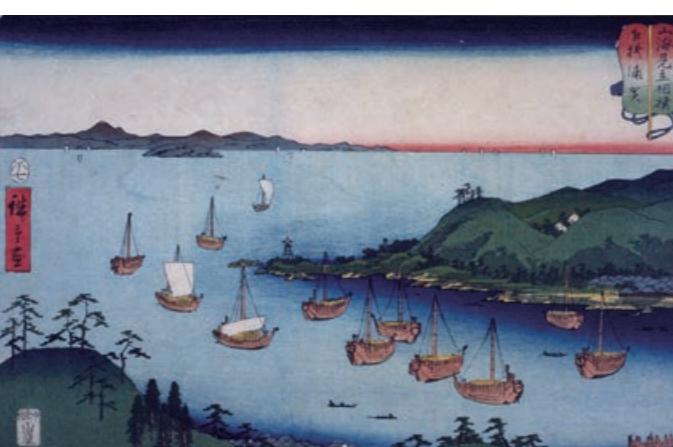


浦賀城址

北条早雲の孫北条氏康が里見氏に備えて築いたとされるが、三浦氏の時代にすでにあったといつてある。城跡は、東叶神社の裏手にあり、土塁や堀などが残る。城跡からは浦賀水道や房総半島が一望できる。



北条氏と里見氏の拠点



山海見立相撲 相模浦賀

初代歌川広重が晩年に全国各地の名所を描いたものの1枚。タイトル部分が相撲の行司が使う「重配」の形をしていることがらこの名で呼ばれている。

横須賀市自然人文博物館蔵

浦賀港

アメリカからやって来たペリーが来航したことでも有名。浦賀水道に面したところに位置しているが、水深が浅く、狭い海上に混み合う浦賀水道の航路を通らずに外洋に出られるため、古くから注視されていた港であった。



浦賀城址(東叶神社の裏)

横須賀市東浦賀2  
アクセス/電車・バスの場合  
京急線「浦賀駅」からかもめ団地行きバス、もしくは観音崎行きバスで「新町」下車

勝海舟断食の碑

浦賀城址内には、勝海舟が咸臨丸で太平洋を横断する前に東叶神社に参詣し、境内の井戸で水垢離を済ませ、断食修行を行った跡がある。



半島に攻め寄せてきたとき、北条早雲の跡を継いでいた子の北条氏綱は、三浦半島に攻め寄せてきたとき、北条早雲の水軍は、浦賀城から出撃したものかもしれない。北条水軍は三浦沖の海戦に敗れ、鶴岡八幡宮が兵火に罹り焼失したことで、里見水軍は撤退した。源氏の末裔と称する里見氏にとって、八幡宮の焼失が不吉と判断されたためという。

# 藤村の『夜明け前』から 横須賀を紐解く

自身の父親をモデルにして書かれた『夜明け前』。幕末を舞台としたこの作品では、ペリー来航の直後の横須賀の様子が描かれている。『夜明け前』を手掛かりにして横須賀を巡ってみよう。

島崎藤村の名作『夜明け前』とはどんな作品なのか



幕末に撮影されたとされる浦賀の風景

日本を訪れた外国人のために作られた写真で、白黒で撮影されたものに、着色している。藤村の父はこのようなどかな風景を目にしたのだろうか。



島崎藤村

中山道の宿場町馬籠(岐阜県中津川市)で本陣などを務めた旧家に生まれる。教鞭をとるかたわら詩集『若菜集』を発表。のちに小説家に転身し、『破戒』『夜明け前』などを執筆した。

日本近代文学館蔵



『夜明け前』初版本

昭和4年(1929)から昭和10年(1935)まで雑誌に連載され、歴史小説として高い評価を得た。

日本近代文学館蔵

藤村の代表作にして最高傑作に横須賀の様子が登場

第一部第三章の中で、半蔵は青山家の祖先で横須賀にある山上家を公郷村に訪ねた。半蔵が金沢から横須賀行きの船に乗られて悶死する。日本の近代化や文化の連続性の問題を深く考察した、藤村不朽の名作である。

『泰平の眠りをさます上嘉撰（蒸気船）たつた四盃で夜も寝られず』と狂歌で詠まれたペリー艦隊は、嘉永6年（1853）に横須賀の浦賀に来港した。幕末維新の起点となたこの横須賀には、製鐵所が造られるなど近代日本の発祥の地となつたが、それ以前の牧歌的な雰囲気を知ることは叶わない。

ところが、島崎藤村の小説『夜明け前』には、ペリーが来航した頃の浦賀を描写了箇所がある。それを紹介する前に、まずはこの大作を概観しておこう。『夜明け前』は、中山道馬籠宿で本陣・庄屋・問屋を兼ねた青山半蔵（モデルは藤村の父正樹）の数奇な生涯を中心に、幕末維新期の動乱を描いた歴史小説である。

半蔵は平田派の国学に心酔し、封建制度の抑圧から脱することを望み、それが叶うはずの王政復古に狂喜した。しかし、維新後は何事も西欧化に流れ、しかも庄政は継続し神道も軽視される風潮に、半蔵は大きく失望した。次第に狂気に取り憑かれ、薬院寺に放火し座敷牢に押し込められて悶死する。日本の近代化や文化的な連続性の問題を深く考察した、藤村不朽の名作である。

半蔵は山上家を訪ねたが、予想とは大いに違い、「長閑なことも想像以上だ。

ほのかな鶏の声が聞こえて、漁師たちの

住む家々の屋根からは静かに立ちのぼる

煙を見るような仙境だと、牧歌的で平

穏な漁村の風景を見ることができる。ま

た、茶室の裏山の崖下には「岸へ押し寄

せ押し寄せする潮が全世界をめぐる生命

の脈搏のように、間をおいては響き碎け

ていた」とあり、横須賀が世界に向か

て行つた。海岸の方へ伸びて来ている山

の海岸に沿うて旅を続いていることを思

つて見ることは出来た。ある岬のかけま

れなかつたが、大島小島の多い三浦半島

の懐に抱かれたような位置に、横須賀の

港が隠れていた」というものだ。この時

点では、一漁村に過ぎなかつた横須賀の

地理的状況を描写している。

半蔵は山上家を訪ねたが、予想とは大

いに違い、「長閑なことも想像以上だ。

ほのかな鶏の声が聞こえて、漁師たちの

住む家々の屋根からは静かに立ちのぼる

煙を見るような仙境だと、牧歌的で平

穏な漁村の風景を見ることができる。ま

た、茶室の裏山の崖下には「岸へ押し寄

せ押し寄せする潮が全世界をめぐる生命

の脈搏のように、間をおいては響き碎け

ていた」とあり、横須賀が世界に向か

て行つた。海岸の方へ伸びて来ている山

の海岸に沿うて旅を続いていることを思

つて見ることは出来た。ある岬のかけま

れなかつたが、大島小島の多い三浦半島

の懐に抱かれたような位置に、横須賀の

港が隠れていた」というものだ。この時

点では、一漁村に過ぎなかつた横須賀の

地理的状況を描写している。

半蔵は山上家を訪ねたが、予想とは大

いに違い、「長閑なことも想像以上だ。

ほのかな鶏の声が聞こえて、漁師たちの

住む家々の屋根からは静かに立ちのぼる

煙を見るような仙境だと、牧歌的で平

穏な漁村の風景を見ることができる。ま

た、茶室の裏山の崖下には「岸へ押し寄

せ押し寄せする潮が全世界をめぐる生命

の脈搏のように、間をおいては響き碎け

ていた」とあり、横須賀が世界に向か

て行つた。海岸の方へ伸びて来ている山

の海岸に沿うて旅を続いていることを思

つて見ることは出来た。ある岬のかけま

れなかつたが、大島小島の多い三浦半島

の懐に抱かれたような位置に、横須賀の

港が隠れていた」というものだ。この時

点では、一漁村に過ぎなかつた横須賀の

地理的状況を描写している。

半蔵は山上家を訪ねたが、予想とは大

いに違い、「長閑なことも想像以上だ。

ほのかな鶏の声が聞こえて、漁師たちの

住む家々の屋根からは静かに立ちのぼる

煙を見るような仙境だと、牧歌的で平

穏な漁村の風景を見ることができる。ま

た、茶室の裏山の崖下には「岸へ押し寄

せ押し寄せする潮が全世界をめぐる生命

の脈搏のように、間をおいては響き碎け

ていた」とあり、横須賀が世界に向か

て行つた。海岸の方へ伸びて来ている山

の海岸に沿うて旅を続いていることを思

つて見ることは出来た。ある岬のかけま

れなかつたが、大島小島の多い三浦半島

の懐に抱かれたような位置に、横須賀の

港が隠れていた」というものだ。この時

点では、一漁村に過ぎなかつた横須賀の

地理的状況を描写している。

半蔵は山上家を訪ねたが、予想とは大

いに違い、「長閑なことも想像以上だ。

ほのかな鶏の声が聞こえて、漁師たちの

住む家々の屋根からは静かに立ちのぼる

煙を見るような仙境だと、牧歌的で平

穏な漁村の風景を見ることができる。ま

た、茶室の裏山の崖下には「岸へ押し寄

せ押し寄せする潮が全世界をめぐる生命

の脈搏のように、間をおいては響き碎け

ていた」とあり、横須賀が世界に向か

て行つた。海岸の方へ伸びて来ている山

の海岸に沿うて旅を続いていることを思

つて見ることは出来た。ある岬のかけま

れなかつたが、大島小島の多い三浦半島

の懐に抱かれたような位置に、横須賀の

港が隠れていた」というものだ。この時

点では、一漁村に過ぎなかつた横須賀の

地理的状況を描写している。

半蔵は山上家を訪ねたが、予想とは大

いに違い、「長閑なことも想像以上だ。

ほのかな鶏の声が聞こえて、漁師たちの

住む家々の屋根からは静かに立ちのぼる

煙を見るような仙境だと、牧歌的で平

穏な漁村の風景を見ることができる。ま

た、茶室の裏山の崖下には「岸へ押し寄

せ押し寄せする潮が全世界をめぐる生命

の脈搏のように、間をおいては響き碎け

ていた」とあり、横須賀が世界に向か

て行つた。海岸の方へ伸びて来ている山

の海岸に沿うて旅を続いていることを思

つて見ることは出来た。ある岬のかけま

れなかつたが、大島小島の多い三浦半島

の懐に抱かれたような位置に、横須賀の

港が隠れていた」というものだ。この時

点では、一漁村に過ぎなかつた横須賀の

地理的状況を描写している。

半蔵は山上家を訪ねたが、予想とは大

いに違い、「長閑なことも想像以上だ。

ほのかな鶏の声が聞こえて、漁師たちの

住む家々の屋根からは静かに立ちのぼる

煙を見るような仙境だと、牧歌的で平

穏な漁村の風景を見ることができる。ま

た、茶室の裏山の崖下には「岸へ押し寄

せ押し寄せする潮が全世界をめぐる生命

の脈搏のように、間をおいては響き碎け

ていた」とあり、横須賀が世界に向か

て行つた。海岸の方へ伸びて来ている山

の海岸に沿うて旅を続いていることを思

つて見ることは出来た。ある岬のかけま

れなかつたが、大島小島の多い三浦半島

の懐に抱かれたような位置に、横須賀の

港が隠れていた」というものだ。この時

点では、一漁村に過ぎなかつた横須賀の

地理的状況を描写している。

半蔵は山上家を訪ねたが、予想とは大

いに違い、「長閑なことも想像以上だ。

ほのかな鶏の声が聞こえて、漁師たちの

住む家々の屋根からは静かに立ちのぼる

煙を見るような仙境だと、牧歌的で平

穏な漁村の風景を見ることができる。ま

&lt;p

# 幕末・明治の史跡を巡る

幕末維新の起點となつたペリーに関する史跡を巡る

3) 6月のペリー来航とするのが妥当であろう。その時、ペリーは横須賀の浦賀に現れ、久里浜に上陸して和親と通商を行なつた。

幕末維新期の史跡の宝庫である。その中でも、筆者が厳選した必見の名所をご紹介したい。ペリー来航時、佐久間象山と弟子の吉田松陰は、眞にペリー一行を観察した（時事を論じている）が、その際浦賀を代表する旅館である徳田屋に泊まつた。また、これは桂小五郎（後の木戸孝元）が浦賀奉行所与力の中島三郎助から造船技術の教えを受けるため、来訪した際の宿でもあつた。現在は、徳田屋跡付近に碑が立つている。

実はペリーの史跡だけでなく、横須賀は幕末維新期の史跡の宝庫である。その中でも、筆者が厳選した必見の名所をご紹介したい。ペリー来航時、佐久間象山と弟子の吉田松陰は、眞にペリー一行を観察した（時事を論じている）が、その際浦賀を代表する旅館である徳田屋に泊まつた。また、これは桂小五郎（後の木戸孝元）が浦賀奉行所与力の中島三郎助から造船技術の教えを受けるため、来訪した際の宿でもあつた。現在は、徳田屋跡付近に碑が立つている。

同じく象山の弟子であつた勝海舟は、咸臨丸でアメリカに向かう途中、浦賀に立ち寄つており、愛宕山公園には「咸臨丸出港の碑」がある。なお、勝は航海の無事を祈念するため、航海・渡航の守護神を祀る東叶神社で斎食をし、その際に使はれたとされる井戸が現存している。



ヴェルニーと小栗上野介の銅像

横須賀製鉄所（後の横須賀造船所）の礎を造った、ヴェルニーと小栗上野介の胸像。銅像の設置されているヴェルニー公園から海を挟んで横須賀造船所跡が望める。



ティボディ邸

横須賀製鉄所副首長であったティボディの官舎を再現している。明治2年（1869）頃に建築された本州最古級の西洋館だった外観を再現するだけでなく、館内には、ティボディ邸から移設した実物の木骨煉瓦造りの壁とトラスがある。



ペリー上陸記念碑  
明治34年（1901）7月14日、ペリーが上陸したのと同じ日に除幕式が行われた。碑文は伊藤博文の筆によるものである。



吉田松陰・佐久間象山相会處の碑  
東側の浦賀の渡しの近くに旅館徳田屋があった。ここで、吉田松陰と佐久間象山が面会したという。現在、徳田屋の跡付近に碑が立っている。



お龍の墓  
坂本龍馬の妻であつたお龍は、龍馬の死後、横須賀に移り住み、この地でその生涯を閉じた。墓は横須賀市内の信楽寺にあり、寺にはお龍ゆかりの品が納められている。

横須賀繁栄のきっかけを作ったフランス人技師ヴェルニー  
横須賀と外国人の関係は非常に重要で



世界三大記念艦「三笠」  
日露戦争で東郷平八郎が率いる連合艦隊の旗艦としてロシア艦隊を退ける大活躍を見せた。現存する最後の鋼鉄戦艦。



千代ヶ崎砲台跡

千代ヶ崎砲台は東京湾要塞を構成した砲台のひとつで、海防の要地として役割を担つた。当初の姿を良好に残し、近代の軍事施設に関する遺跡として日本で初めての国史跡の指定を受けた。

横須賀市教育委員会蔵



幕末・明治の史跡マップ

## 明治以降日本の歴史上に大きな足跡を残した史跡

なお、明治以降の史跡としては伊藤博文が明治憲法の起草をした別荘があつた夏島に明治憲法起草地記念碑が立ち、日露戦争時の日本海海戦で活躍した戦艦三笠が三笠公園に保存され、船内では日露戦争当時の資料を拝見できる。また、「日本近代郵便の父」である前島密の墓所がまれた墓碑が建てられた。

このように、幕末維新、そして近代化が進む明治日本の多様な史跡がまとまって存在する場所は、他にはないのではないか。横須賀は、近現代史を一遍に紐解ける魅力ある街である。

## 地元食材を使った

# 横須賀開国メン

現代風にアレンジ

ペリーに出された料理とは

ペリーに饗されたのは、本膳料理と

いつて、正式な場面で出される日本料理。いくつかの形式があるが、この時

はもつとも格式の高い五の膳である

ものだった。

調理を担当したのは、百川という会

席料理茶屋で、横浜や浦賀の料理人も

協力してアメリカ艦隊の将兵約300

人分と、接待する側の日本人側200

人分のおよそ500人分を作った。1

人前の料理は90品あり、かかった金額

は3両（今の約12万円）だつたという。

料理は、鯛ひれの吸い物と酒ではじ

まり、ひらめやメジマグロの刺身、伊

達巻、すしなどが並び、土産として鯛

の姿焼焼きやかまぼこがついた。

料理は、魚を中心でした。料理は、美し

く配膳されていて、日本人が食べたら最

高に美味であり、健康によく、心もな

くやかになるような料理ばかりでした。

しかし、時間をかけ、船でやってきた

異國の人たちですから、食中毒のこわさ

に生魚料理を見ただけで軽い拒絶反応を

おこしていた可能性があります。

今だったら、ペリーたちに供された饗

宴料理を見て、「これこそ、長寿の国」

といふのです。

100年早かつたメニュー

「ペリーさん献立」が面白い

食文化史研究家 永山久夫

## 100年早かつたメニュー

### 「ペリーさん献立」が面白い

食文化史研究家 永山久夫

ツボンの世界一美味で長寿に役立つものが

あります。

日本料理には、今も昔も3つのポイントがあるのではないでしょうか。

1つめは「美味」。

2つめは「長生き」。

3つめは「スマイル（スマル）」。

おいしくて、長寿効果があり、食べ終わったときに、思わずスマイルが出るほどの満足感という意味です。

提言

一、ペリー提督の饗膳メニューの特徴を生かし、現代的に再構成した料理を創作し全国に発信する。

二、地の物を活用し、その土地に行かなければ食べられないサブライズなよこすか料理を生み出す。



### ペリーの肖像画

アーリーが来日したことは人びとの関心を引いたようで、多くの瓦版が作られた。これもそのひとつでペリーを饗應した時の様子が描かれ、上部にはメニューなどが記されている。

### 「武州横浜於應接所饗應之図」

横浜中央図書館蔵



守屋壽コレクション、広島県立歴史博物館蔵・画像提供

### 永山先生から

絵・文／永山久夫  
食文化史研究家。古代から明治時代までの食事復元研究の第一人者。長寿食や健脳食の研究も行う。



ペリーの子孫が食べたらこんなことをいうかも。

## きじま流ペリー饗應料理

横須賀でとれる野菜や海産物を中心に、特徴を生かして現代風に大胆アレンジ！



### 会食後の肝臓機能をサポート！

#### ふわとろかきたま海苔スープ

焼海苔:1枚 卵:1個 長ネギ:1/2本 サラダ油:大さじ1/2  
Ⓐ水:300ml 颗粒コンソメ:小さじ2 塩:少々 胡椒:少々

- ①長ネギは斜め薄切りにする。
- ②鍋に油を入れて長ネギをしんなりするまで炒める。
- ③Ⓐを入れ、煮たら海苔をちぎって入れて煮る。
- ④溶き卵を流し入れてかまたにする。

### ひと口サイズで食べやすい！

#### ヘルシー衣のアジ麩フライ

アジ(3枚おろしにしたもの):2尾分  
木綿豆腐:100g 小麦粉:大さじ2  
溶き卵:1個分 麩:20g 揚げ油:適量  
Ⓐ片栗粉:小さじ2 砂糖:小さじ1 塩:小さじ1/3



- ①麩を袋に入れて粗く叩き潰す。
- ②豆腐を厚手のペーパーに載せてフォークなどで潰してからペーパーをもう一枚載せて、巻いて水気を絞る。
- ③アジの皮をのぞいて粗く刻んで、フードプロセッサーに入れ、Ⓐを加えて攪拌する。
- ④豆腐も加えて更に混ぜる。
- ⑤6~8等分に丸めて小麦粉をまぶし付け、溶き卵を絡めて、麩をまぶし付け、5分程休ませる。
- ⑥揚げ油を中温に熱して、アジを入れて5~6分程揚げる。油をきる。

### きじまりゅうた

料理研究家。料理研究家一家の三代目。NHK「きじまりゅうたの小腹すいてませんか?」などテレビ雑誌等を中心に活躍中。



### きじまりゅうたさんへ

慣れない外国(日本)の料理でもなされても、あまり食べられなかったペリー。横須賀のおいしい食材を、日本食に慣れていない海外の人にも食べやすくしてみました。



長旅のミネラル補給にもピッタリ!  
**シャキシャキカラフルコールスロー**  
キャベツ:100g 大根:100g カラフルニンジン:50g  
Ⓐ水:大さじ2 塩:小さじ1  
Ⓑマヨネーズ:大さじ3 砂糖:小さじ1 粗挽き黒こしょう:少々  
①キャベツは幅5mm、大根は皮をむいて長さ5cm、幅5mmの細切りに、ニンジンは皮をむいて長さ5cm、幅2~3mmのそれぞれ細切りにする。  
②野菜を袋に入れてⒶを入れて30分程おき、水気を絞り、Ⓑを混ぜる。

**よこすか野菜**  
横須賀では、キャベツや大根、カボチャなどおなじみの野菜だけでなく、イタリア料理やフランス料理で使われるカラフルで珍しい西洋野菜など様々な野菜が1年を通じて生産されている。こうした野菜は、市内の飲食店で楽しむことができ、さらに定期的に行われる市内の直売イベントなどでも購入することができる。  
ホームページでは、「よこすか野菜ガイドブック」や魅力発信動画、直売イベントなどが見られます!



## 県指定重要文化財

文化財	種別	名称	所在地	所有者(管理者)
有形文化財	彫刻	木造毘沙門天立像	大矢部5-9-20	清雲寺
有形文化財	彫刻	木造薬師如来坐像	野比1-51-1	最寶寺
有形文化財	歴史資料	東京湾第三海堡構造物	平成町3-23-1、夏島町2	横須賀市
有形文化財	考古資料	横須賀市吉井貝塚出土の縄文時代早期の骨角牙器・貝製品	深田台95(横須賀市自然・人文博物館)	横須賀市
民俗文化財	有形	鴨居の漁撈用具コレクション	深田台95(横須賀市自然・人文博物館)	横須賀市
民俗文化財	無形	虎踊	西浦賀4(浜町)	保存会
記念物	史跡	茅山貝塚	佐原5-33	個人
記念物	史跡	吉井貝塚を中心とした遺跡	吉井1-564他	横須賀市
記念物	天然記念物及び名勝	天神島、笠島及び周辺水域	佐島3-1457-1~3、1458、1457-1先、公有海面	横須賀市管理
記念物	天然記念物	はまおもと	佐島3-1457	横須賀市管理
記念物	天然記念物	大松寺林	小矢部3-1082	大松寺
記念物	天然記念物	白髭神社の社叢林	野比2-261-1	白髭神社
記念物	天然記念物	叶神社の社叢林	東浦賀2-59-1他	叶神社
記念物	天然記念物	三島社の社叢林	武1-2749-1他	三島社



## 国登録有形文化財

文化財	種別	名称	所在地	所有者(管理者)
有形文化財	建造物	横須賀市上下水道局走水水源地煉瓦貯水池	走水1	横須賀市上下水道局
有形文化財	建造物	横須賀市上下水道局走水水源地鉄筋コンクリート造浄水池	走水1	横須賀市上下水道局
有形文化財	建造物	日本基督教団横須賀上町教会・付属めぐみ幼稚園	上町2-43	日本基督教団 横須賀上町教会
有形文化財	建造物	横須賀市上下水道局逸見浄水場緩速ろ過池調整室I	西逸見2-10	横須賀市上下水道局
有形文化財	建造物	横須賀市上下水道局逸見浄水場緩速ろ過池調整室II	西逸見2-10	横須賀市上下水道局
有形文化財	建造物	横須賀市上下水道局逸見浄水場緩速ろ過池調整室III	西逸見2-10	横須賀市上下水道局
有形文化財	建造物	横須賀市上下水道局逸見浄水場緩速ろ過池調整室IV	西逸見2-10	横須賀市上下水道局
有形文化財	建造物	横須賀市上下水道局逸見浄水場配水池東入口	西逸見2-10	横須賀市上下水道局
有形文化財	建造物	横須賀市上下水道局逸見浄水場配水池西入口	西逸見2-10	横須賀市上下水道局
有形文化財	建造物	横須賀市上下水道局逸見浄水場ベンチュリーメーター室	西逸見2-10	横須賀市上下水道局
有形文化財	建造物	旧澤田家別荘	秋谷2	個人
有形文化財	建造物	高橋家住宅	本町2	個人
有形文化財	建造物	西崎家住宅(船越町洋館付き住宅)主屋	船越町3	個人

# 横須賀市の国指定、県指定、国登録文化財一覧

横須賀市の国および神奈川県による、指定・登録等の文化財を一覧にしてご紹介します。

※一般公開していない文化財も含む。訪れる際には事前に確認を。 写真提供／横須賀市教育委員会



## 国指定重要文化財

文化財	種別	名称	所在地	所有者(管理者)
有形文化財	彫刻	木造阿弥陀如来及び両脇侍像(運慶作)	芦名2-30-5	淨樂寺
有形文化財	彫刻	木造菩薩立像	岩戸1-4-9	満願寺
有形文化財	彫刻	木造地蔵菩薩立像	岩戸1-4-9	満願寺
有形文化財	彫刻	木造不動明王・毘沙門天立像(運慶作)	芦名2-30-5	淨樂寺
有形文化財	彫刻	木造三浦義明坐像(御靈明神社安置)	大矢部1-5-10	満昌寺
有形文化財	彫刻	木造觀音菩薩坐像	大矢部5-9-20	清雲寺
有形文化財	彫刻	木造十二神将立像	横浜市金沢区	曹源寺 (県立金沢文庫に寄託)
有形文化財	歴史資料	スチームハンマー(旧横須賀製鉄所設置)	東逸見町1-1(ヴェルニー記念館)	横須賀市
民俗文化財	有形	三浦半島の漁撈用具	深田台95(横須賀市自然・人文博物館)	横須賀市
記念物	史跡	三浦安針墓	西逸見町3-57	文化庁 (横須賀市管理)
記念物	史跡	夏島貝塚	夏島町2	文化庁 (横須賀市管理)
記念物	史跡	東京湾要塞跡 猿島砲台跡、千代ヶ崎砲台跡	猿島1、西浦賀6-17他	横須賀市、文化庁(横須賀市管理)

## 市内で繁殖している地域を定めない国指定天然記念物

文化財	種別	名称	所在地	所有者(管理者)
記念物	天然記念物	ミヤコタナゴ	鴨居4-1120	観音崎自然博物館



## 国選択無形民俗文化財

文化財	種別	名称	所在地	所有者(管理者)
民俗文化財	無形	横須賀の虎踊	西浦賀、野比	各保存会

## 横須賀市に関わりのある国指定重要文化財

文化財	種別	名称	所在地	所有者(管理者)
有形文化財	考古資料	神奈川県夏島貝塚出土品	東京都千代田区神田駿河台	明治大学

YOKOSUKA  
PORT  
MARKETいちご よこすか  
ポートマーケット  
リニューアルオープンテーマは「三浦半島フードエクスペリエンス」  
三浦半島の魅惑の「食」が勢ぞろい!

## いちご よこすかポートマーケット

神奈川県横須賀市新港町6

046-823-1015

京浜急行横須賀中央駅 徒歩11分

横須賀中央・三笠循環バス「ポートマーケット前」下車すぐ

横浜横須賀道路 横須賀I.C.→本町山中線出口より5分

営業時間：午前10時～午後8時 ※店舗により異なります

駐車場：施設の前面にタイムズ駐車場(184台)

